

# 研修医・医師の皆様へ

2025年7月9日

呼吸器内科

現在、呼吸器内科では、「呼吸器診療における生涯学習の現状評価及び改善」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では臨床研修医、専攻医、医師の研修、診療状況の情報などを利用して頂きます。これらの情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

**1. 研究課題名** 「呼吸器診療における生涯学習の現状評価及び改善に向けての研究」

## 2. 研究の意義・目的

本研究の目的は、呼吸器診療における生涯学習にかかわるデータを収集し、量的・質的な研究手法を用いて分析し、呼吸器診療の教育活動の改善に資するエビデンスを蓄積することです。

呼吸器疾患を有する患者は非常に多く、呼吸器診療を中心的に担う呼吸器内科医の養成に加え、あらゆる診療科の臨床医にとっても呼吸器疾患の基本的な診療を可能とする教育体制の確立が求められています。しかし、呼吸器診療の教育に関するエビデンスの創出・蓄積は十分でなく、本研究によりよりいっそうの進捗が望まれています。さらに、各研究の知見が、呼吸器診療の教育の改善に資するエビデンスとして実際の教育活動にフィードバックされ、その方法の再考に利用されます。

本研究は、千葉大学医学部附属病院およびその関連病院で呼吸器内科の臨床研修を行う臨床研修医、専攻医および呼吸器診療に携わる呼吸器内科医を研究協力者とします。また、教育効果の検証および世代ごとのデータとして2004年度より開始した医師臨床研修制度で研修を行った臨床研修医の呼吸器内科での研修内容や研修ローテーション内容、研修に関するアンケートのデータも対象とします。

## 3. 研究の方法

本研究では、あなたを含む研究協力者に対し、質問紙（電子媒体を含む）を用いた量的調査や聞き取り・観察を通じた質的調査を実施します。調査では、研究組織に所属する研究者が実施した教育活動に対する評価、あなたを含む研究協力者の行動・考え方について尋ね、その回答をデータとして収集し、分析します。

#### 4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院呼吸器内科研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

#### 5. 外部への情報の提供

本研究で得られた個人情報は、研究協力施設のみで利用し、外部への情報の提供は予定していない。

#### 6. 研究組織

- (1) 千葉大学医学部附属病院 総合医療教育研修センター  
千葉大学大学院医学研究院 医学教育学  
講師 笠井 大
- (2) 千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学  
医師 葉山 奈美

#### 7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

**研究実施機関** : 千葉大学医学部附属病院呼吸器内科, 千葉大学大学院医学研究院呼吸器内科学

**本件のお問合せ先** : 千葉大学医学部総合医療教育研修センター  
千葉大学大学院医学研究院 医学教育学  
医師 笠井 大  
043(222)7171 内線 71014

**研究代表機関** : 千葉大学医学部附属病院呼吸器内科, 千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学

**研究代表者** : 笠井 大